

保護者様

城陽市立古川小学校
校長 小川 泰彦

感染状況に応じた学習活動について

春暖の候、保護者の皆様におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

平素は、本校教育活動にご理解、ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症が全国的に再拡大の様相を呈しており、今後も感染予防について継続した取組が必要です。本校では各教科における「感染症対策を講じてもお感染リスクの高い学習活動」につきまして、感染状況に応じた対応をしてきました。

つきましては、城陽市立各小学校は城陽市教育委員会と連携を図り、可能な限り感染症対策を行った上で、下記のような内容で感染状況に応じた学習活動を実施してまいります。保護者の皆様にはご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

記

学 習 活 動	現在の感染状況に応じた対応
各教科：「話し合い活動」	一定の距離（※1）を保ち、短時間（10分程度）でのグループ学習を実施します。（マスク着用）
体育科： 「児童が密集する運動」 「近距離で組み合ったり 接触したりする運動」	「児童が密集する運動」については、現状の感染症予防対策の下、一定の距離を保ち通常の活動を実施します。 「近距離で組み合ったり接触したりする運動」については、引き続き実施を控えます。
家庭科：「調理実習」	実施を控えます。
理科：「実験・観察」	一定の距離を保ち実施します。（マスク着用）
音楽科：「歌唱、器楽演奏」	一定の距離を保ち同じ方向を向いて合唱します。（マスク着用） リコーダーや鍵盤ハーモニカ等の楽器についても一定の距離を保ち、同じ方向を向いて練習します。その際、唾液等の処理には十分注意します。
図画工作科： 「共同制作等の表現や 鑑賞の活動」	一定の距離を保ち、実施します。（マスク着用）

※1 一定の距離とは、「1m程度」のことを表します。

今後の状況により変更する場合があります。